

# 同 志 社 大 学

## 2015 年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2016 年 4 月 4 日提出

所 属	職 名	氏 名
スポーツ健康科学部	教授	二宮浩彰
研 究 題 目	トラベルコスト法と仮想評価法による都市型市民マラソンの経済価値評価	
研 究 成 果 の 概 要	<p>都市型市民マラソンの経済波及効果と経済価値評価の検証</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 都市型市民マラソンの経済価値評価と経済波及効果の比較 都市型市民マラソンに対するマラソン参加者と地域住民の双方向からの経済価値評価と、都市型市民マラソン開催による経済波及効果を比較検討することによって、マラソン開催の経済的意義を検証した。</li><li>2. 都市型市民マラソンの経済価値評価のための基礎資料作成 都市型市民マラソンを研究対象とした一連の経済価値評価を分析した調査研究の成果について、まとめた。</li><li>3. スポーツ政策立案のための報告書作成 都市型市民マラソン経済価値評価の基礎資料に検討を加えることによって、マラソン開催地域のスポーツ政策の立案に役立てるための報告書を作成した。</li></ol>	